

道経連通信

臨時号63

発行所／北海道経済連合会

TEL:011-221-6166 (代表) / FAX:011-221-3608

発行人／菅原 光宏 全1頁

編集／中村 俊一、袖川 知恵美

臨時号

ホームページ <http://www.dokeiren.gr.jp/>

道経連通信 臨時号63

◆道経連 より

「新型コロナウイルス感染症対策」の影響・対策に関する調査(第3回)への協力のお願い

さて、これまで当会では、新型コロナウイルス感染症への対応に関し、会員の意見募集(3月)や2回のアンケート調査(5月・7月)を通じて、現場実態や会員の皆様のご意見を把握するとともに、経済8団体で情報共有・連携を図りながら、国や道への要望をはじめ各種活動を行ってまいりました。

この間、国や道においては数次の補正予算を組むなどして、新型コロナウイルス感染症対策を継続的に講じていますが、その内容には8団体や当会で要望した事項が多く盛り込まれています。

未だ完全終息には至らず、「ウイズコロナ」に次年度以降も直面せざるをえない事態の中、特に今回は、11月下旬に予定しています「毎年度の道の施策・予算に関する要望」、今後想定される国の第3次補正予算への対応の検討、今後策定いたします2021年度事業計画の検討などに役立てるために、7月に行った第2回に引き続き、第3回調査を行うものであります。

5月に実施した第1回調査では55者の会員の皆様に、7月に実施した第2回調査では87者の会員の皆様に回答をいただきました。ご協力いただいた会員においては、お忙しい中、ご回答を賜り、改めて感謝申し上げます。

しかしながら、当会の会員数は現時点で516者にのぼっており、当会としては可能な限り多くの会員の皆様のご意見やナマの声を把握・反映しながら、事業活動を進めてまいりたいと考えております。

ご多忙の折、また、各所から同種の調査が送付されていると推察される中、お手間をおかけするのは大変恐縮ではありますが、回答可能な設問のみ回答いただくことでも構いません。

PDF及びワードファイル(※どちらも同じ内容です。使用しやすい方をご使用下さい)にて調査票を添付いたしますので、メールまたはFAXにて11月12日(木)までに、調査票記載の担当者に提出をお願いいたします。

なお、このアンケートについては、並行して郵送させていただいております。重ねての送付で大変申し訳ありませんが、上記の通り、可能な限り多くの会員の皆様にご回答を賜りたいとの趣旨で、ご理解をいただければ幸いです。

何卒、趣旨ご賢察の上、アンケート調査にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

■調査票は下記からのダウンロードも可能です

<調査票 (word) > <http://www.dokeiren.gr.jp/assets/files/docs/cyosahyo3.docx>

「新型コロナウイルス感染症」の影響・対策に関する調査（第3回）

北海道経済連合会 柳川 行

Email: yanagawa.masaaki@dokeiren.gr.jp

FAX: 011-221-3608

提出締切 2020年11月12日（木）

企 業 名		本 社 所 在 地 〔該当番号に○印〕	1. 道内 ・ 2. 道外
規 模 別 分 類 〔該当記号に○印〕	A. 100 人未満 B. 100～299 人 C. 300～499 人 D. 500～999 人 E. 1,000 人以上		
ご 担 当 者 所 属 ・ 役 職 氏 名	所属・役職： 氏 名：		
ご 連 絡 先	TEL： Email：		
主 な 事 業 内 容 〔該当番号に○印〕	1. 建設業 2. 食料品等製造業 3. 出版印刷業 4. 化学工業 5. 窯業等製造業 6. 鉄鋼業 7. 金属製造業 8. 機械製造業 9. その他製造業 10. 電気・ガス業 11. 情報通信業 12. 報道 13. 運輸業 14. 卸売・小売業 15. 金融・保険業 16. 不動産業 17. ホテル旅館業 18. サービス業 19. その他（ ）		

【調査の趣旨】

新型コロナウイルス感染症への対応に関し、これまで当会では、会員の意見募集（3月）や2回の調査（5月・7月）を通じて、現場実態や会員の皆様のご意見を把握するとともに、経済8団体で情報共有・連携をが図りながら、国や道への要望をはじめ各種活動を行ってまいりました。

この間、国や道においては数次の補正予算を組むなどして、新型コロナウイルス感染症対策を継続的に講じていますが、その内容には8団体や当会で要望した事項が多く盛り込まれています。

未だ完全終息には至らず、「ウイズコロナ」に次年度以降も直面せざるをえない事態の中、特に今回は、11月下旬に予定しています「毎年度の道の施策・予算に関する要望」、今後想定される国の第3次補正予算への対応の検討、今後策定いたします2021年度事業計画の検討などに役立つために、7月に行った第2回に引き続き、第3回調査を行うものであります。

メールまたはFAXにて11月12日（木）までに、上記担当者に提出をお願いします。

なお、調査結果については、道経連通信等で適宜会員の皆様に情報提供させていただく予定です。趣旨ご賢察の上、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【貴社への影響に関する調査】

Q1. これまでの貴社の売り上げへの影響についてお尋ねします。「4月・5月・6月の3ヶ月平均」「7月・8月・9月の3ヶ月平均」「10月」の3つの時期について、前年同期と比較して売り上げが概ね何割程度減少（または増加）したか、下表を埋めて下さい。変わらない場合は該当する欄に○をつけて下さい

前年同期と比較して 売り上げは	4月・5月・6月の 3ヶ月平均	7月・8月・9月の 3ヶ月平均	10月
減少している	() 割程度 減少している	() 割程度 減少している	() 割程度 減少している
変わらない			
増加している	() 割程度 増加している	() 割程度 増加している	() 割程度 増加している

Q2. 上記売り上げの減少を含めて、新型コロナウイルス感染症に関し、貴社が現在直面している課題は何ですか？。以下のうち当てはまるもの・近いものを全て選んで番号を○で囲んで下さい。「(11) その他」を選んだ場合は () 内に具体内容を記載して下さい。

- (1) 売り上げの減少
- (2) 資金繰りの悪化
- (3) 事業が継続困難（廃業・倒産の懸念）
- (4) 雇用の維持が困難
- (5) 労働力の不足
- (6) 休業等による労働力の余剰
- (7) マスク・消毒液の不足
- (8) IT導入が不十分等によりテレワークが困難
- (9) サプライチェーンの毀損などにより原材料等が入手困難
- (10) 国や道の対策を活用したいが手続きが煩雑である・どこに相談してよいかわからない
- (11) その他 ()
- (12) 特になし

【今後の見通しについて】

Q3. 新型コロナウイルス感染症が貴社に影響を与える期間について、今後の見通しをどう考えますか？。貴社の考えに近いものを1つ選んで番号を○で囲んで下さい。「(7) その他」を選んだ場合は () 内に具体内容を記載して下さい。

- (1) 今でも影響はない
- (2) あと半年未満で影響は収まる
- (3) 今後、半年～1年程度影響は続く
- (4) 今後、1年～2年程度影響は続く
- (5) 今後、2年以上数年に亘り影響は続く
- (6) わからない・見通せない
- (7) その他 ()

【国・道の対策について】

これまでの国・道による主な対策を以下表にまとめました。以降のQ4～Q6はそれをもとに回答願います。

《国による主な対策》
(1) 実質無利子・無担保・無保証料など各種融資策
(2) 売上減少に対する持続化給付金（法人最大 200 万円・個人事業者最大 100 万円）
(3) 国税・地方税・社会保険料の 1 年間の納税猶予
(4) 令和 3 年の固定資産税・都市計画税の減免
(5) 雇用調整助成金の特例措置
(6) 小学校休業等対応助成金
(7) 家賃支援給付金
(8) テレワーク導入支援（働き方改革推進支援助成金テレワークコースなど）
(9) Go To キャンペーン（旅行・飲食・イベント・商店街）
(10) その他（ ）
《道による主な対策》
(11) 実質無利子・無担保・無保証料など道独自の融資枠
(12) 道産品の通販サイトでの割引販売
(13) 休業要請先等で北海道スタイル実践先への支援金（休業協力・感染リスク低減支援金、経営持続化臨時特別支援金）
(14) 「北海道短期おしごと情報サイト」
(15) 外国人技能実習生等の入国時の掛かり増し費用支援
(16) 離職者への異業種への転職支援（受入企業への支援金支給）
(17) テレワークを導入する企業への機器整備支援
(18) 感染拡大防止ガイドラインに沿った取組を実践する事業者への助成金
(19) 宿泊事業者の感染予防対策への補助
(20) 北海道スタイルを実践している商業店舗等を対象としたプレミアム付商品券
(21) 北海道スタイルを実践している宿泊施設等への道内旅行割引（どうみん割）
(22) 北海道スタイルの構築に協力する交通事業者の割引乗車券等へ補助
(23) 北海道コロナ通知システムへの登録
(24) その他（ ）

Q4. 上記表 (1) ～ (24) の新型コロナウイルス感染症対策に関する国・道の主な対策のうち、**貴社が既に活用しているまたは活用を検討している対策**を全て選び、下記に番号を記載下さい。ない場合は「なし」と記載下さい。また、「国の対策 (10) その他」「道の対策 (24) その他」を選んだ場合は、具体名等を記載下さい。

回答欄（活用している・活用を検討している対策） ※複数回答可

その他記載欄
(10) その他 (国)
(24) その他 (道)

Q5. 前頁表(1)～(24)の新型コロナウイルス感染症対策に関する国・道の主な対策のうち、今後も継続(または再度の実施等)を望む対策を全て選び、下記に番号を記載下さい。ない場合は「なし」と記載下さい。また、「国の対策(10)その他」「道の対策(24)その他」を選んだ場合は、具体名等を記載下さい。

回答欄(継続や再度の実施を望む対策) ※複数回答可

その他記載欄
(10) その他(国)
(24) その他(道)

Q6. 前頁表(1)～(24)の新型コロナウイルス感染症対策に関する国・道の主な対策のうち、今後、拡充や改善を望む対策を全て選び、下記に番号を記載下さい。ない場合は「なし」と記載下さい。また、「国の対策(10)その他」「道の対策(24)その他」を選んだ場合は、具体名等を記載下さい。

回答欄(拡充や改善を望む対策) ※複数回答可

その他記載欄
(10) その他(国)
(24) その他(道)

Q7. 今後さらに国に求める対策はどのようなことですか?。Q4～Q6の回答の補足や、前頁表以外の新たな対策の実施の要望も含め、自由に記載下さい。

--

Q8. 今後さらに道に求める対策はどのようなことですか?。Q4～Q6の回答の補足や、前頁表以外の新たな対策の実施の要望も含め、自由に記載下さい。

--

Q9. 7月に実施した前回第2回の調査では、「ウイズコロナに関する今後の北海道全体の方向性」という設問について「可能な限り感染拡大防止を図りつつ、経済活動の維持との両立を目指すべき」との回答が8割を超えました。「両立」を前提にした上で、現時点で、道が特に重視すべきこと・重点的に取り組むべきことはなんだと考えますか？。以下のうち、貴社の考えに近い重要と考えるものを2つまで選んで○をつけてください。「(8) その他」を選んだ場合は()内に具体内容を記載して下さい。

- (1) 消費マインドの回復・需要喚起・道内経済の循環に向け、前向きなメッセージの発信や実効性のある取り組みを行うこと
- (2) 道民や事業者に対して、今以上に感染防止対策を徹底させること
- (3) 検査体制のさらなる強化や国・道の接触確認アプリの登録者向上により、早期発見・早期対応を一層推進すること
- (4) 企業の事業継続や雇用維持に向けた対策を徹底すること
- (5) 今後の収束時期や、各種融資策の返済時期、雇用環境の悪化など先々を見据えて、今後数年の北海道経済の持続化に向けた総合的な対策を講じること
- (6) テレワークの導入などのデジタル化を推進すること
- (7) 生産拠点やサテライトオフィスの誘致、ワーケーションなど、北海道の定住人口の拡大や関係人口創出に資する取り組みを行うこと
- (8) その他 ()

ご協力ありがとうございました。